



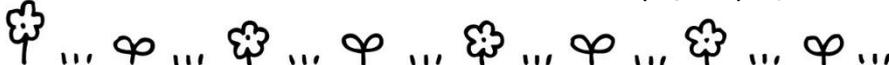
令和3年12月7日

鈴鹿市立稲生幼稚園



No.10

# あかるく たのしい いのうようちえん



12月4日(日)～6日(月)にイオンモール鈴鹿で行われました鈴鹿市幼稚園・小学校美術作品展に向けて、稲生幼稚園は、4歳児5歳児の共同作品を出展しました。

「いのういきものパーク」という作品名も子どもたちが考えたものです。作品展に向けて、何日もかけて準備をしていきました。

まず、年長児さくら組では、昨年度を思い出して今年は何を作りたいか考えるところから始まりました。

1回目の話し合いでは、ウサギ、カメ、魚、カエル、人などを作りたいという意見が出ました。2回目の話し合いでは、その生き物がいる場所を空(宇宙)、水族館、海、部屋、テント、などにしたいとたくさんの意見が出ました。

そこで4歳児のもも組も一緒に考えることにしました。コスモス畑や遠足に出かけたときの経験もあってか「コスモス畑」「お料理

しているところ」「池や公園の遊具があるところ」など、話し合いながら共通のイメージが出来上がっていきました。イメージが出来上がったところで、それぞれのクラスで、自分人形やコスモスの花を作りました。さくら組は、グループで決めた共同作品を紙粘土で仕上げていきました。

子どもたちは、気づいたことを伝えあいながらひとつの目的に向けてこつこつと活動を続けて、みんなで完成した時の喜びを一緒に味わうことができました。

